

安全報告書

2015



「佐野のわたし駅」平成26年12月22日開業



上信電鉄株式会社

目 次

1. 経営トップの姿勢
2. 安全輸送に関する安全方針・安全行動規範
3. 過去 3 年間の運転事故等の発生状況
4. 平成 26 年度 安全対策設備整備・教育の実施状況
5. 安全管理体制
6. お客様・沿線住民の皆様と共に

1. 経営トップの姿勢

「安全報告書の作成にあたって」

日頃より上信電鉄をご利用いただき誠に有難うございます。また、鉄道事業に対しご理解いただき心より感謝申し上げます。

上信電鉄では法令順守のもと、お客様を安全・正確・快適に目的地までお送りすることを最大の使命とし、全社員が一丸となって取り組んでおります。

地域の皆様に親しまれる企業として皆様と共に歩んだ結果、平成 26 年度(2014 年)も人為的責任事故の発生は無く、連続 8 年間無事故を達成することが出来ました。

今後もお客様に安心してご利用いただける鉄道として邁進いたしますので、ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

本報告書は、鉄道事業法第 19 条の 4 に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態についてお客様に広くご理解いただくために作成いたしました。

上 信 電 鉄 株 式 会 社

代表取締役社長 木 内 幸 一

2. 安全輸送に関する安全方針・安全行動規範

1) 安全方針

輸送の安全確保は鉄道の使命であり、弊社の第一の経営理念でございます。
過去の幾多の鉄道事故例を教訓として、安全教育を徹底し社長以下全社員が一丸となって安全輸送の確保に日々邁進いたします。

- I 常に一人一人が安全最優先意識をもって忠実に職務を遂行します。
- II 常に輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解し、誠実に取り組みます。
- III 常に運転無事故達成のため「安全行動規範」を掲げ全社員で取り組みます。

2) 安全行動規範

安全の確保を最大の使命として、下記事項について積極的に取り組みを致します。

- ① 全社員一丸となって、輸送の安全確保に努める。
- ② 人為的ミスの撲滅を図るため、基本動作の徹底及び指差確認を励行する。
- ③ 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置に努める。
- ④ 常に問題意識を持ち、必要な改革に努める。
- ⑤ 報告・連絡・相談を緊密にし、迅速かつ正確に伝え透明性を確保する。

3. 過去3年間の運転事故等の発生状況

事故種別 年 度	運転事故			輸送障害(遅れが30分以上や運休したもの)	
	衝突	脱線	踏切他	電気・信号・線路の故障等	自然災害
平成24年度	0	0	1	3	3
平成25年度	0	0	4	6	6
平成26年度	0	0	1	6	7

注) 踏切とは、第3者行為による踏切障害事故を表します。

4. 平成26年度 安全対策設備整備・教育の実施状況

① 設備関係

	項 目	実施箇所	備 考
線路・電気設備 保安設備等関係	軌道整備	根小屋駅～新屋信号所 他	4,200m
	レール交換	高崎駅～下仁田駅間	520m
	コンクリート枕木交換	西山名駅～吉井駅間	1,316本
	分岐器交換	赤津信号所	2台
	橋梁補強	滝壺橋梁	1箇所
	橋梁塗装	上流鐺川橋梁	1箇所
	踏切遮断機更新	中仙道、高崎藤岡線踏切	8台
	コンクリート柱新設	高崎駅～上州一ノ宮駅間	8本
	通信ケーブル更新	佐野信号所～神農原駅間	8,250m
	避雷用電線新設	高崎駅～下仁田駅間	7,100m

② 車両・駅関係

	項 目	実施箇所	備 考
車両設備 駅施設関係	車両の全般検査・重要部検査	デキ3号 151号 152号他	6両
	新駅開業	佐野のわたし	26.12.22
	駐車場整備	上州福島駅	1箇所
	待合室新設	高崎駅	1箇所



軌道整備



コンクリート柱新設



新駅「佐野のわたし」



電車型待合室

③ 教育、訓練・健康管理関係

●教育、訓練の実施

輸送の安全を確保するために年間教育訓練計画を立て、知識・技能の向上を目指し教育、研修を実施しております。また、様々な異常時に対応出来るよう本社鉄道部による実地訓練を随時実施しております。



非常用脱出ハシゴ設置訓練



異常時運転訓練



転てつ器転換訓練



復線器取付訓練



消火訓練



ビジネスマナー講習会

●定期考査の実施

知識、技能及び運転保安業務の取扱に適応する素質、能力を把握するため毎年1回運転関係従事員を対象に行っております。

※規定の点数に満たない者は、再教育・再試験を行います。



定期考査



実技試験

●健康診断の実施

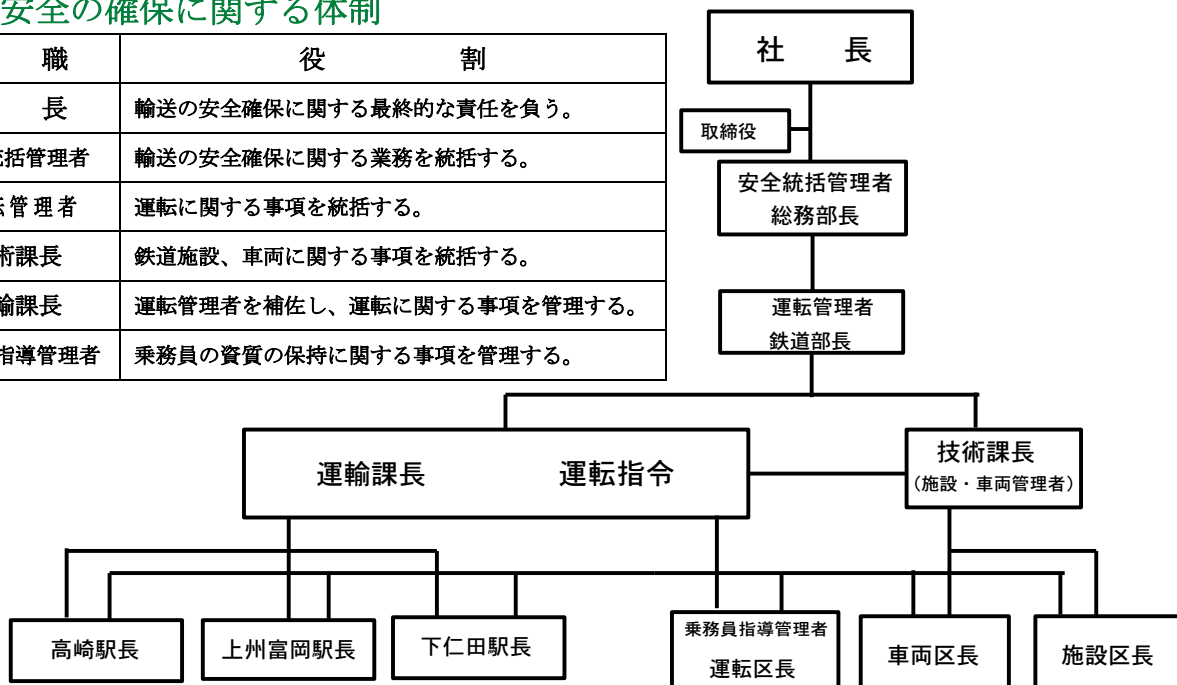
全社員対象に毎年実施しております。結果については各職場長も確認し、必要に応じ再検査等を行います。

5. 安全管理体制

社長を最高責任者として、輸送の安全確保に関する体制を構築して運用しております。また、組織の体制を明確にするとともに、組織内の責務も明確にしたうえで安全確保のための役割を担っております。

① 安全の確保に関する体制

役 職	役 割
社 長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全確保に関する業務を統括する。
運 転 管 理 者	運転に関する事項を統括する。
技術課長	鉄道施設、車両に関する事項を統括する。
運輸課長	運転管理者を補佐し、運転に関する事項を管理する。
乗務員指導管理者	乗務員の資質の保持に関する事項を管理する。



② 安全管理体制の強化

安全マネジメントの強化に向け、取り組み状況を検証する内部監査を定期的
に実施しております。

職場長会議を定期的開催し、各職場における問題点について意見交換を行
いコミュニケーションを図っております。

社長、安全統括者及び担当部長が随時現業職場を巡回また、列車添乗等を行
い現業社員と直接対話し、取組や実作業の確認を行いながら安全意識の高揚を
図っております。



安全マネジメント内部監査



職場長会議

夏季(8月1日～8月10日)及び年末年始(12月10日～1月10日)の年2回、
社員一人一人が安全性の向上を図るとともに、安全意識の高揚を目的とした「輸
送の安全総点検」を実施いたしました。

6. お客様・沿線住民の皆様と共に

上信電鉄では、お客様及び沿線住民の皆様に鉄道事故防止のお願いをし
ております。また電車利用促進活動を行っております。

- ① 春・秋の全国交通安全運動期間中に踏切道にのぼり旗・立看板を設置し、踏切
道での一旦停止と左右確認の実施を呼びかけました。また、沿線の幼稚園・保
育園及び小学校等の新入生を対象に、交通安全啓発グッズを配布し、踏切事故
防止、線路内立入禁止等のお願いをいたしました。また、イベント等において
電車乗り方教室・乗車体験・安全教室を実施いたしました。

- ② 鉄道を利用するお子様が登下校時等において被害に遭わないよう「こども 110 番の駅」の取組みに積極的に参加し、安心して駅を利用することが出来る環境づくりを目指しております。
- ③ 駅または駅周辺で急病人が発生した時に救命処置が出来るよう、主要駅に A E D (自動体外式除細動器)を設置し、社員に対し取扱いの周知を図りました。
- ④ 鉄道を身近に感じていただくため各種イベントを実施しております。
また、沿線で実施されるイベント等に積極的に参加しております。



鉄道感謝フェア



交通安全運動



AED 設置・こども 110 番の駅



子供電車教室

上信電鉄に関するご連絡は

上信電鉄株式会社 総務部

T E L 027-323-8066

月～金 9:00～17:30 ※祝日、年末年始は除く

F A X 027-323-5179

メ - ル soumu@joshin-dentetsu.co.jp

U R L <http://www.joshin-dentetsu.co.jp/index.htm>